

# 南魚沼市・東京都江戸川区 友好都市盟約を締結

【問合せ】秘書広報課 ☎773-6658



8月5日(水)、東京都江戸川区との友好都市盟約を締結しました。締結式は、当初、南魚沼市役所で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の

影響を考慮し、オンラインミーティングシステムのZoomを活用して、江戸川区と南魚沼市の約230kmをオンラインで結んで開催しました。

## 江戸川区長・南魚沼市長あいさつ

江戸川区民におなじみの「塩沢江戸川荘」。昭和63年12月の開設をご縁に両都市の交流は始まりました。区立小学校が実施するスキー教室では、毎年1,000人以上の児童が南魚沼市を訪れ、市民の皆さまから温かい心のこもったおもてなしを受けています。長きにわたり、家族のようにお付き合いをさせていただいてきた南魚沼市と、このたび友好都市の盟約を結ばせていただき、こんなにうれしいことはありません。

この盟約を機に、文化、スポーツ、教育、経済といった交流はもちろん、災害時においてもお互い協力しあい、両都市のますますの発展に力を尽くしてまいります。

江戸川区長 齊藤 猛

昭和63年に、塩沢地域に江戸川区の皆さまが「塩沢江戸川荘」を開設されて以来、今日まで、素晴らしいお付き合いをさせていただいています。その交流から発展し、このたびの締結を迎えるに至りましたことを本当にうれしく思っています。

来年の東京オリンピック・パラリンピックでは、江戸川区も会場の一つとなっています。当市では雪の利活用に取り組んでおり、南魚沼の雪を使った暑さ対策などで力添えができればと考えております。

私どもは雪国の小さな市ですが、長く続いてきた友好関係をさらに昇華し、江戸川区の皆さまとの助け合いと信頼の輪が広まることを心から期待しています。

南魚沼市長 林 茂男

## 江戸川区はどんなところ？



江戸川区は、東京23区の東端に位置し、23区では4番目に広い区です。都心部へのアクセスの良さや公園の多さから子育て世代が多く、人口約70万人の大都市でありながら、江戸川をはじめとした河川や東京湾などに囲まれ、豊かな水と自然に恵まれています。日本有数の観客数を誇る夏の一大イベント



特産品の小松菜

江戸川区花火大会では、毎年約1万4千発の花火が夜空を彩ります。主な特産品には、江戸川区の地名から名付けられた小松菜などがあります。



江戸川区花火大会